

アメリカ経済論Ⅱ

科目ナンバリング ECP-326

選択 2単位

李 素軒

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では現代アメリカ経済の経済的不平等・格差拡大問題を切り口として、その背景となるアメリカ経済の産業構造の変化、政治や政策、世界経済における位置づけなどの特徴について学びます。

2. 授業の到達目標

- (1) アメリカ経済の格差問題の現状を理解し、その背景となるアメリカ経済の特徴について基本的事項を修得する。
- (2) 現代アメリカ経済の主要な論点に関する背景知識を習得し、自分なりの視点で読み解き、他者に説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

平常点:30%(授業中の発言、リアクションペーパー)

小テスト:30%

期末レポート:40%

小テストやレポートの解説・評価基準はLMSへ掲載します。

4. 教科書・参考文献

教科書

特に無し。

参考文献

デミン,ピーター著 なぜ中間層は没落したのかーアメリカ二重経済のジレンマ 慶應義塾大学出版会

河崎信樹、河音琢郎、藤木剛康編著 現代アメリカ政治経済入門 ミネルヴァ書房

柴田徳太郎編著 世界経済危機とその後の世界 日本経済評論社

5. 準備学修の内容

前回までの講義内容について的小テストを授業期間中に3回実施するので、講義資料を復習し、ポイントを要約・説明できるようにしてください。小テストの日程は前の週の授業中に告知します。

6. その他履修上の注意事項

アメリカ経済に関するニュースをチェックしたり、授業内容に関連する映画、ドキュメンタリーなどのコンテンツに触れたりしながら自分との接点を見つけると、学習の動機づけにも繋がると思います。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:授業の概要と趣旨、進め方、成績評価方法等について説明する
- 【第2回】 格差問題の現状と社会の分断について学ぶ
- 【第3回】 製造業の国際競争力低下と産業構造の高度化について学ぶ
- 【第4回】 グローバル化とIT革命について学ぶ
- 【第5回】 企業経営と労使関係の変化について学ぶ
- 【第6回】 規制緩和と金融化について学ぶ
- 【第7回】 資産バブルと金融危機について学ぶ
- 【第8回】 教育と社会移動の現状について学ぶ
- 【第9回】 政治システムの特徴について学ぶ
- 【第10回】 政府の役割と財政政策について学ぶ
- 【第11回】 金融政策の変容について学ぶ
- 【第12回】 パンデミックと格差への影響について学ぶ
- 【第13回】 金融危機とジェンダー格差について学ぶ(LMSによるオンライン授業:オンデマンド型)
- 【第14回】 格差問題への取り組みや課題について学ぶ
- 【第15回】 講義を総括する